

表3 昭和60・61年度 勤労体験学習内容計画

項 分野	学 習 内 容	学 習 形 態	年 度		担 当	活 動 組 織	備 考
			60	61			
栽培 学習	スイカ	ホームルーム 教科 学校裁量時間 (61年度)	○	○	栽培係	全校生徒	
	サツマイモ		○	○			
	エダマメ		○	○			
	サトイモ			○			
環境 美化	毎日の清掃	教育課程外 学校裁量時間	○	○	環境美化係	全校生徒	
	大掃除		○	○			
	一斉除草		○	○			
	花壇づくり			○			
	移動植樹			○			
奉仕 活動	あすなろ病棟奉仕活動	教育課程外	○	○	家庭クラブ	家庭クラブ	
	一人暮らし老人への暑中見舞		○	○			
	一人暮らし老人へのプレゼント		○	○			
	卒業生への造花づくり		○	○			
	針箱運動		○	○			
	交通安全街頭指導		○	○	交通安全指導係	全校生徒	
啓発 的 経 験	テーブルマナー	教育課程外	○	○	家庭クラブ	家庭クラブ	PTA
	ホームプロジェクト		○	○			
	体験入学 調理被服実習		○	○			
	相馬市内職場見学	学校行事	○	○	進路指導部	3年生	
	温室栽培学習	学校裁量時間		○	各クラス	全校生徒	
教科 ホ ム ル ム ク ラ ブ 等	感想文・記録	国 語	○	○	教 科 ク ラ ブ	全校生徒 関連生徒	
	看板・名札・刻字	美 術		○			
	栽培調査	理 科		○			
	生産物の調理	家庭(食物)	○	○			
	おむつ製作	家庭(被服)	○	○			
	手 芸	手芸クラブ	○	○			
	人 形 劇		○	○			
生徒 会 活 動	いも煮会	学校行事	○	○	生徒会	全校生徒	
	校内美化コンクール	生徒会		○			
	機関誌発行		○	○			
その他	苗	PTA	○	○	渉外部		
	堆 肥	協力校		○			

○地域の自然環境や、気象条件にも着目させ、基礎的な栽培技術の修得と、勤労の尊さを学ばせる。
○共同作業を通して、協調性や忍耐力を養い、相互理解を深めて好ましい人間関係を築く。

② 方針
○圃場の土壌状態や、圃場周囲の立木の状況等を考慮して、栽培可能な作物を栽培する。
○栽培が比較的簡単に病虫害に強く生徒が楽しく栽培できるものとする

③ 作 目
○収穫期が夏季休業中にならない作目で、栽培期間中生徒の関心をひき、収穫の喜びを味わいながら試食できるものを栽培する。

④ 指導上の留意点
○服装は体着とする。
○安全に関する注意を徹底させる。
○用具の適正管理を徹底させる。
⑤ 活動状況と成果
○圃場での「うねたて」や、サツマイモ等の苗の植付けに、かなりのとまどいもあったが、次第に慣れ、植付けの要点を理解した。
○炎天下での作業はつらかったようであるが、汗を流し、一つのことをやりとげた後の充実感、特に、収穫時期の楽しさと喜びは格別で、成功感や成就感を味わうことができた。

⑥ 課題
○一つの目標に向けて、クラス全員が一致協力することで生徒間の協調性や生徒と教師間の親近感が一層深められた。
○鳥虫害防除・天候対策に苦慮した。
○圃場西側は杉の立木で日当たりが悪く、また、圃場全体の排水も良くないなど、作物の成育、収穫に影響があった。
(二) 環境美化
校舎内外の清掃、花壇づくり、除草を中心として実践した。
① ねらい
○自分たちの学習環境は自分たちの